

兵庫県芸術文化協会

(公財) 兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
(兵庫県民会館内)
Tel.078-321-2002
編集・発行人/西上三鶴
(公財) 兵庫県芸術文化協会理事長
https://hyogo-arts.or.jp



SNSやっています!

Facebook



X (旧 Twitter)



YouTube



Instagram



2024年
3月号
441号



題字：井茂圭洞 (書家・文化勲章受章者)

令和6年度 兵庫県生活文化大学 受講生募集

春から始めましょう!

神戸・明石・姫路で 通年講座8講座を開講

兵庫県生活文化大学は、歴史や美術、文化に深い関心を持つ方々が、どなたでも気軽に学んでいただける場です。学芸員や研究者、アーティスト等、第一線で活躍する専門家を講師に招き、最新の研究結果等が学べる講座となっています。

令和6年度も県立美術館や県立歴史博物館、県立考古博物館など県内の芸術文化施設と連携しながら、神戸・明石・姫路の3か所で8講座を開講します。詳細は4面をご覧ください。

1日だけの受講もできます



ふるさとの歴史講座姫路校(現地講座)



文化財講座



音楽鑑賞講座

【神戸校】

▶文化財講座◀

各講師が憧れた展覧会、出会いがなかった作品等を振り返りながら講座を進めます。開館90周年を迎えた白鶴美術館も訪れます。

▶考古学講座◀

縄文時代から中世までのさまざまな時代にわたる、県内各地にある国指定、県指定の遺跡を紹介。いにしへの兵庫の実像に迫ります。

▶西洋美術講座◀

物語をひきたてる添え物として描き継がれてきた、人の営みと共にある様々な静物や生物に焦点を当て、その独特な魅力を探ります。

▶日本美術講座◀

源氏物語の第1段「桐壺」から第54段「夢浮橋」までの全段を、物語の順を追って格段の主要な出来事を源氏絵でたどります。

▶ふるさとの歴史講座◀

前近代の大阪湾岸と淡路島をめぐる神話・伝承、海人・水軍、景観や地域間交流について、各分野の研究者が講師となり、お話しします。

▶音楽鑑賞講座◀

お話しと演奏、コンサート鑑賞で、「音楽」が身近に楽しめる講座です。クラシック音楽のほか、雅楽や能楽などバラエティに富んだプログラムです。

【明石校】

▶ふるさとの歴史講座◀

播磨の守護・赤松氏の系譜と円心の動向、祖霊祭である盂蘭盆の歴史と風習、御形神社の神事・御当祭など、歴史、仏教、民俗を中心にお話しします。

【姫路校】

▶ふるさとの歴史講座◀

江戸時代の鎖国下での海外交流や源氏物語のゆかりの地、蔦屋重三郎で脚光を浴びる江戸時代の本屋などを取り上げ、播磨の歴史や文化を紐解きます。

兵庫県芸術文化協会友の会にご入会いただくと、受講料の割引があります。友の会についての詳細は2面をご覧ください。

兵庫県民会館ロビーコンサート 令和6年度 公演スケジュール

兵庫県民会館1階のロビーで、毎月1回、土曜日の14時から30分程度、若手音楽家によるコンサートを開催しています(無料)。気軽にお立ち寄りください。



Table with 3 columns: 月日, 出演者, ジャンル. Rows include dates from 4/13 to 9/14 and performers like 土屋友成, 中谷彩花, etc.

新進芸術家育成プロジェクト リサイタルシリーズ 令和6年度 公演スケジュール

兵庫県ゆかりの新進アーティストと、兵庫県いけばな協会各流派によるいけばなのコラボレーションをお楽しみください。各公演の詳細はすずかけでお知らせします。

Table with 4 columns: Vol., 月日, 出演者・公演タイトル, 舞台いけばな担当流派. Rows 66-70 listing artists and programs.

*決定している公演のみ掲載

新進芸術家に発表の場を! 兵庫県民会館けんみんホールで開催! 新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ

4月 Vol.65 藤田 菜央 ピアノ・リサイタル

【日時】 令和6年4月19日(金) 19時
【出演】 ピアノ/藤田 菜央

県立西宮高校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部を卒業。その後渡独、マインツ音楽大学修士課程を修了。受賞歴は第10回神戸新人音楽賞コンクール優秀賞など多数。現在は関西を中心に演奏活動、後進への指導を行う。県立西宮高校音楽科特別非常勤講師。神戸音楽家協会会員。

【予定曲目】 ベートーヴェン/ピアノ・ソナタ 第14番
「月光」嬰ハ短調 作品27-2、シューベルト/4つの即興曲 D899 作品90、シューマン/幻想曲 ハ長調 作品17
【入場料】 一般2000円、大学生以下1000円 小学生の方よりご入場いただけます(全席自由)
*いけばな/熊原恵甫(未生真流)



読者プレゼント

チケットを3組6人に。会員特典として友の会会員5組10人をご招待。※いずれも応募多数の場合は抽選。応募方法は本紙2面。3月13日(水)必着

ひょうごアーティストサロン賞 音楽家と写真家の2名が受賞

ひょうごアーティストサロンの事業にご協力いただいた将来の活動が期待される若手アーティストに贈る「ひょうごアーティストサロン賞」のアーティスト部門に、チェロ奏者の細谷公三香さん、写真家の関保道さんが決定しました。



細谷公三香さん
(チェロ奏者)

細谷公三香さんは、2019年にはソウルで行われたアジアチェロフェスティバルに日本人代表として招待されるなど、勢力的に活動の場を広げています。

今後の予定として、「長坂 拓己×細谷 公三香×山中歩夢ピアノトリオコンサート ～東欧への憧憬～」= 3月24日(日) 14時 開演、クラシカ(芦屋市・☎0797-25-2556)

「きたまち茶論コンサートvol.11 細谷公三香 春の響きチェロとともに」= 4月21日(日) 14時/16時 開演、きたまち茶論北半田西町(奈良市・☎070-8436-7113) に出演されます。

いずれも、チケットのご予約は各会場にご連絡ください。



関保道さん
(写真家)

関保道さんは、兵庫県写真作家協会会員として活動。エルサレムをテーマに作成された3点の組作品「約束の地」は、独特の色調で、第53回兵庫県写真作家協会公募展で兵庫県知事賞を受賞しました。

今後の予定として、「RINGEN 写真展 session II」=3月19日(火)～24日(日)、「Milestone ～大海功夫回顧展」=4月23日(火)～28日(日)、「2024兵庫県写真作家協会展」=11月13日(水)～17日(日)に出品されます。

いずれも、会場は兵庫県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」本館1階展示室(無料)です。

2024兵庫県芸術文化協会友の会 入会・継続のお願い

当協会では、令和6年度の会員を募集しています。会員の皆様に、楽しい企画と魅力ある文化情報をご提供しています。兵庫県生活文化大学も優待価格で受講できるほか、提携する施設での割引などもあります。

ぜひ、この機会のご入会、もしくはご継続の手続きをお願いします。ホームページからも手軽に手続きできます！

個人 3,000円 ファミリー 5,000円(同一世帯2名)
団体 10,000円

【申し込み・問い合わせ】文化振興部 ☎078・321・2002



亀高文子記念－赤艸社賞 杉山 知子さんが受賞



杉山知子さん

「亀高文子記念－赤艸社賞」は、明治から昭和にかけて活躍した画家、故・亀高文子氏のご遺族からの寄付をもとに創設。第一線で活躍する女流洋画家を顕彰しています。同氏が創立した「赤艸社女子洋画研究所」にちなんで名づけられました。

杉山知子さんは、1980年代を代表する「関西ニュー・ウェイブ」として注目され、社会と芸術を結ぶ新たな仕組みをつくる「C・A・P芸術と計画会議」(神戸市)を設立。40年以上にわたって活動を続けています。

昨年より明石・江井ヶ島のギャラリーを不定期オープン。4月からは「two intone」展を予定しています。オープンなど詳細は杉山氏のインスタグラムをご確認ください。(アカウント名は@TOTOBOOK)



中谷彩花さん

「坂井時忠音楽賞」は、将来の活躍が期待され、県域で活動する新進の音楽家を奨励するものです。音楽に心を寄せた元兵庫県知事で当協会の会長だった故・坂井時忠氏にちなんで、

「坂井時忠音楽賞」は、中谷彩花さんは、高度な技術と知的で洗練された表現力を持つピアニストで、日本では演奏の機会が少なくロシア音楽作品も幅広くとり上げ積極的に活躍しています。

5月11日(土)14時から県民会館ロビーコンサートに出演されます。

坂井時忠音楽賞

ピアノ 中谷彩花さん

催物情報 イベントガイド

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

兵庫県民アートギャラリー ☎078-321-2131 ※入場無料



- 2023年度 全日本写真連盟兵庫県本部 委員入賞作品展/会員展/委員展 (2階) 写真約450点 ~3月3日(日)
- グループのん合同作品展 in 元町 (2階) 水墨画約30点 ~3月2日(土)
- 第13回 十彩の会グループ展 (2階) 洋画約30点 3月5日(火)~3月10日(日)
- 第9回 水彩画グループ自画自賛展 (2階) 水彩画約25点 3月5日(火)~3月10日(日)
- 和田青篁書作展 ~和田先生を偲ぶ~ (1階) 書約25点 3月8日(金)~3月10日(日)
- 書道作品展(加藤美鈴個展) (2階) 書約20点 3月22日(金)~3月24日(日)
- 第10回 絵更紗あゆみ会展 (1階) 絵更紗約40点 3月23日(土)~3月24日(日)
- 第46回 全日本こども美術大賞展 (2階) 児童画約1200点 3月23日(土)~3月24日(日)

ひょうごアーティストサロン ☎078-321-2005 ※入場無料



- 兵庫県民会館ロビーコンサート (1階ロビー) 3月9日(土)14:00~14:30
- 神戸山手女子高等学校音楽科 センブリーチェ・コンサート ~3月30日(土)
- 兵庫県日本画家連盟選抜展 兵庫県日本画家連盟会員8人による作品8点 ※日・水・第2回は休み

兵庫県立美術館 ☎078-262-1011



- 特別展「スーラージュと森田子龍」 3月16日(土)~5月19日(日) フランスの抽象画の巨匠ピエール・スーラージュと、世界的「前衛画」の旗手である森田子龍の作品を通して、西洋と東洋の芸術家の出会いを考察します。 ※観覧料1600円ほか【友の会割引あり】 ※3月21日(休)展覧会特別鑑賞講座を開催します。 講座についてのお申込み・お問合せは、当協会文化振興部へ(078-321-2002)

原田の森ギャラリー ☎078-801-1591 ※入場無料



- 第59回兵庫県書道展 (本館1・2階) 書約1900点(展示終了分も含む) ・無鑑査会員・会員の部 【後期】 3月1日(金)~3月3日(日) ・評議員の部 【全期】 ~3月3日(日)
- 第5回一陽会関西支部彫刻展 (東館1階) 彫塑・立体約25点 ~3月3日(日)
- こうべ陶芸教室陶展 (東館2階) 陶芸約250点 ~3月3日(日)
- 第68回新槐樹社兵庫展 併催20号展 (本館1・2階) 3月5日(火)~3月10日(日) 油彩・水彩・工芸約250点
- 芦屋写真協会 会員展2024 (東館1階) 写真約150点 3月6日(水)~3月10日(日)
- 倪瑞良「切り絵のミュシャ」展 (東館2階) 3月6日(水)~3月17日(日) 切り絵・西陣美術織約50点
- 西尾昭子・みちる・真人展 (東館1階) 油彩約35点 3月12日(火)~3月17日(日)
- 兵庫県美術家同盟会員小品展 (本館1階) 3月13日(水)~3月17日(日) 油彩・水彩・アクリル・彫塑約100点
- 第62回関西一陽展 (本館2階) 油彩・水彩・彫塑約120点 3月13日(水)~3月17日(日)
- 第90回記念独立大阪展 (本館1・2階) 3月19日(火)~3月24日(日) 油彩・水彩・アクリル約127点
- RINGEN 写真展 Session 2 (東館1階) 写真約50点 3月19日(火)~3月24日(日)
- 神戸大学写真部 第52回部展「虹」 (東館2階) 写真約70点 3月19日(火)~3月24日(日)
- id・'24 (東館1階) 3月26日(火)~3月31日(日) 絵画・工芸・デザイン・立体・現代アート 他約100点
- アトリエキューブ展 (東館2階) 3月26日(火)~3月31日(日) 油彩・水彩・アクリル・日本画約70点
- LIFEを楽しむ写真展 (本館1階) 写真約100点 3月27日(水)~3月31日(日)
- 第52回書ノ友社展 (本館2階) 書約300点 3月27日(水)~3月31日(日)
- 播磨園の仲間展 (障害者アートギャラリー) 水彩・工芸約30点 ~3月30日(土)

横尾忠則現代美術館 ☎078-855-5607



- 「横尾忠則 ワーイ!★Y字路」 ~5月6日(月・振替休日) Yokoo Tadanori: Wow!★Y-Junctions 横尾忠則氏のライフワーク「Y字路」シリーズで、原点の初期作品(2000~2005年)や新近作(2016年~)を含めた作品を紹介します。 ※観覧料700円ほか【友の会割引あり】

プレゼントのご応募について

①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。

*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3
(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】☎06-6426-1940



https://piccolo-theater.jp 兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員登録)
アクセス▶■JR宝塚線塚口駅西出口から西へ徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅南出口から南東へ徒歩約8分

ピッコロ演劇学校・ピッコロ舞台技術学校 令和6年度生募集 4月開講(1年間)

日本を代表する劇作家・演出家・俳優、現役で活躍する舞台技術者を講師にむかえ、演劇や舞台づくりの基礎から実践まで、一年間かけて学べる学校です。夜間開講、そして公立ならではのリーズナブルな授業料で社会人・学生でも無理なく通えます。

ピッコロ演劇学校

- 初心者でもよくわかる、座学&実技のバランスがとれたカリキュラム
- 半期ごとに発表会・公演を実施
- 本物の舞台を教室として学べる最高の環境
- 【応募資格】原則として18~35歳までの健康な人
- 【募集人数】本科40名(研究科20名※経験者対象)
- 【年間授業料】本科120,000円 研究科132,000円 ※3期分納
- 【授業】原則毎週2回(火曜・木曜)18時40分~20時40分



演劇学校

ピッコロ舞台技術学校

- 初心者でも安心!基礎から学べる丁寧な講義と実習
- 実際に劇場で使われている機材を使って学ぶ実践的な授業
- プロとして活躍する卒業生も多数
- 【応募資格】原則として18~40歳までの健康な人
- 【募集人数】30名【年間授業料】100,000円 ※3期分納
- 【授業】原則毎週2回(水曜・金曜)18時40分~20時40分
- 【両校・出願締切】前期:3/13(水) 後期:4/3(水) ※郵送の場合、前期は3/12(火)、後期は4/2(火)必着



舞台技術学校

兵庫県立ピッコロ劇団 オフシアターVol.40 「パレードを待ちながら」

第二次世界大戦末期、カナダ・カルガリー。名誉に駆られ意気揚々と戦地ヨーロッパに旅立った男たちを見送って、国に残された女たちは、うだつが上がらない奉仕活動や非常訓練に勤しんでいる。やがて、長引く戦争はそれぞれの夫たちや家族、そして在りし日の生活の姿を見失わせていく…



1977年初演、カナダ国内のみならず、世界中で上演を重ねる名作。
【作】ジョン・マレル【訳】吉原豊司
【演出】中島深志(ピッコロ劇団)
【出演者】吉江麻樹、木村美憂、木之下由香、鈴木あぐり、有川理沙
【日時】4月12日(金)18時30分
13日(土)11時/16時 14日(日)11時/16時
【会場】ピッコロシアター中ホール
【料金】2,500円 ※整理番号付き自由席



兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎0798-68-0255 10時~17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



https://www.gcenter-hyogo.jp
アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札口スグ(連絡デッキで直結)
■JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

春爛漫 茂山狂言会

開館以来毎年上演している春の恒例「茂山狂言会」。「みんなで楽しく狂言会」は0歳から家族みんなで楽しめる解説付きの1時間。狂言デビューにもぴったりです。「お豆腐狂言会」は、今年は「雪月花」をテーマに古典の名曲をお届け。この度めでたく人間国宝に認定された茂山七五三さんも登場!茂山家勢ぞろいで、にぎやかに華やかに春の和らいをお届けします。

みんなで楽しく狂言会

- 【日時】2024年4月20日(土)13時
- 【出演】茂山千五郎、宗彦、茂、逸平、千之丞、蓮
- 【演目】居杭、蟹山伏
- 【入場料】全席指定 ¥1,000 ※3歳以上有料、3歳未満でも座席が必要な場合は有料
- 【場所】阪急 中ホール (芸術文化センター)



蟹山伏

お豆腐狂言会

- 【日時】2024年4月20日(土)15時30分
- 【出演】茂山七五三、あきら、千五郎、宗彦、茂、逸平、千之丞、竜正、虎真 ほか
- 【演目】木六駄、月見座頭、花折
- 【入場料】A席 5,000円、B席 3,000円 ※未就学児童入場不可
- 【場所】阪急 中ホール(芸術文化センター)

夜の音楽会~今夜はショパン~ 津田裕也 ピアノ・リサイタル

芸文センターが贈る新シリーズ!平日・夜の70分コンサート♪ピアノに向かうと、とてつもなく素晴らしい音楽を奏で、あっという間にその作品の世界へと誘う、鍵盤の天使・津田裕也さんによるショパンの夕べ。夜に聴く夜想曲ほか、ショパンの39年の人生をたどるようなプログラム。1日の疲れをいやし、お休みの前に、素敵な音楽を聴きにいらっしやいませんか。
【曲名】ショパン:ノクターン 第2番、ワルツ 第1番、幻想即興曲、バラード 第3番、幻想ポロネーズ ほか
【日時】4月26日(金)18:30 【場所】KOBELCO 大ホール(芸術文化センター)
【入場料】全席指定 2,000円 ※未就学児入場不可



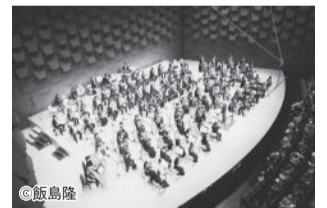
津田裕也

尾高忠明指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団 「未完の交響曲(シンフォニー)」

ブルックナー生誕200年に最高に痺れる布陣!ブルックナーといえば、故朝比奈隆と大阪フィルの代名詞。現シェフの尾高忠明も2018年に大阪フィル音楽監督就任公演で演奏して以来、毎年取り組み、「新時代」のブルックナーとして大変好評を得ています。今回は、死の足音を感じていたブルックナーの未完の第9番と哀切この上ないシューベルトの「未完成」。聴きのがせません!
【曲名】シューベルト:交響曲 第7番「未完成」
ブルックナー:交響曲 第9番<コールス校訂版>
【日時】4月27日(土)15:00
【場所】KOBELCO 大ホール(芸術文化センター)
【入場料】全席指定 A席5,000円、B席4,000円、C席3,000円、D席2,000円 ※未就学児入場不可



尾高忠明



大阪フィルハーモニー交響楽団

春のうきうきフェア

花満開!!心もうきうき フラワーセンターの春

- チューリップまつり2024 3/16~4/30
300品種14万株の色とりどりのチューリップが咲き誇ります(チューリップまつり期間中は無休で開園します)
- 吹奏楽コンサート 5/3~5/5
地元中高生、吹奏楽団による吹奏楽コンサートを開催!
- バラのウィーピングフェア 5/11~6/23
ウィーピング仕立てのバラの展示。開花時期の異なる品種を順次展示します

3/16(土)~5/31(金)



古代鏡展示館 TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213 (兵庫県立フラワーセンター内)

公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会
兵庫県立 フラワーセンター
〒679-0187 兵庫県加西市豊倉町飯森1282-1
TEL (0790)47-1182 FAX (0790)47-1561
兵庫 フラワーセンター 検索

令和6年度 兵庫県生活文化大学

音楽鑑賞講座以外の7講座
受講料(8回) 一般 14,400円、友の会会員 10,400円

音楽鑑賞講座
一般 16,000円、友の会会員 12,800円

講座時間 / 14時～15時30分

※ただし、西洋美術講座、音楽鑑賞講座は10時～11時30分

【申し込み・問い合わせ】 兵庫県芸術文化協会兵庫県生活文化大学係

☎ 078・321・2002
FAX 078・321・2139
✉ seibun@hyogo-arts.or.jp

HPからも
お申し込み
できます!



※友の会のご入会については2面をご覧ください

※すべての講座について、兵庫県立美術館「芸術の館友の会」と兵庫県立歴史博物館友の会の会員様は、会員価格で受講いただけます。

一日のみの受講(聴講)は、定員に達しない場合のみ受け付けます。まずはお問い合わせください。

▶音楽鑑賞講座以外の7講座、聴講料(1回)/1,800円

▶音楽鑑賞講座、聴講料(1回)/2,000円

神戸校

兵庫県民会館 (神戸市中央区下山手通 4-16-3)

▶ J R・阪神「元町駅」から北へ徒歩7分、地下鉄「県庁前駅」下車すぐ

文化財講座

憧れの展覧会

～好きな作品との出会いは恋のとくめきに近いかも～

◆講師 山中 理 ((公財)白鶴美術館理事) ほか

実施日	講座内容
① 4/24(水)	私の心を魅了した展覧会 ～約50年間の鑑賞体験から～
② 5/29(水)	よみがえる「加賀ゆかりの時絵展」
③ 6/19(水)	カマキンに始まる ～美術館・展覧会・作品と私～
④ 7/17(水)	受贈記念 高瀬正義コレクション 兵庫のやきもの探訪 五国の窯場を巡る ～開催中の展覧会から～
⑤ 9/25(水)	古美術散歩 ～作品との出会いを求めて～
⑥ 11/27(水) 白鶴美術館	展覧会鑑賞講座 白鶴美術館開館90周年記念展 ～秋季の部～
⑦ 1/15(水) 会場調整中	至高のみほとけに出会う ～仏教美術が織りなす物語～
⑧ 2/19(水) 会場調整中	名碗との出会いを楽しむ ～想像力で茶碗拝見～

考古学講座

兵庫の重要遺跡【指定文化財編】

◆講師 和田晴吾 (県立考古博物館館長) ほか

実施日	講座内容
① 4/12(金)	縄文人の生活と環境 ～旧遺跡(淡路市)～
② 5/10(金)	弥生後期の拠点集落 ～大中遺跡(加古郡播磨町)～
③ 6/14(金)	邪馬台国時代の篠山盆地の王墓 ～内場山墳丘墓(丹波篠山市)～
④ 7/26(金)	明石海峡の王墓であったのか ～五色塚古墳(神戸市)～
⑤ 9/27(金)	日本一出土量の多い木製模造品 ～狹狹遺跡(豊岡市)～
⑥ 11/8(金) 県立考古博物館	兵庫県立考古博物館 特別展鑑賞講座 「甲冑の変遷(仮)」
⑦ 1/10(金) 会場調整中	但馬山名氏の守護所とその周辺 ～宮内堀脇遺跡(豊岡市)～
⑧ 2/14(金) 会場調整中	古墳の儀礼について ～池田古墳(朝来市)～

西洋美術講座

西洋美術史X～生物/静物表現の魅力

◆講師 蛭川順子 (関西大学名誉教授)

実施日	講座内容
① 4/24(水)	ポンペイの床モザイク ～生活の華やき～
② 5/29(水)	豊饒の表象 ～豊饒の角と豊饒の盆～
③ 6/19(水)	狩猟の書 ～猟犬との絆～
④ 7/17(水)	聖なる剣と槍 ～皇帝の宝物～
⑤ 9/25(水)	テーブルウェア ～磁器と陶器～
⑥ 11/20(水) 会場調整中	食材づくし ～生の輝きと無常～
⑦ 1/15(水) 会場調整中	画家のパレット ～色の魔術師たち～
⑧ 2/19(水) 会場調整中	音色を描く ～管楽器と弦楽器～

ふるさとの歴史講座

大阪湾岸と淡路の地域史研究

◆講師 坂江 渉 (ひょうご歴史研究室研究コーディネーター) ほか

実施日	講座内容
① 4/22(月)	「古事記」の国生み神話と「鳴門の渦潮」
② 5/13(月)	弥生時代の鉄器生産遺跡と海の民
③ 6/3(月)	弥生時代の大阪湾をめぐる物流の道
④ 7/1(月)	源平合戦と鶴越の道
⑤ 9/2(月)	源平内乱期と中世の海域的世界
⑥ 10/7(月) 会場調整中	中世淡路島の山城と交通路
⑦ 1/20(月) 会場調整中	海人の地域間交流と倭王権
⑧ 2/17(月) 会場調整中	近世絵図に描かれた明石海峡の景観

日本美術講座

絵で読む源氏物語

◆講師 河田昌之 (大阪芸術大学教授・和泉市久保物記念美術館館長)

実施日	講座内容
① 4/25(木)	土佐光吉が描いた「源氏物語手鑑」 (場面を彩る主要人物たち)
② 5/23(木)	1 桐壺 ～ 8 花宴 (源氏、空蝉、夕顔、末摘花、藤壺、若紫、朧月夜)
③ 6/13(木)	9 葵 ～ 16 関屋 (源氏、葵上、六条御息所、明石上、花散里)
④ 7/25(木)	17 絵合 ～ 24 胡蝶 (源氏、夕霧、梅壺女御、弘徽殿女御、明石姫君、雲居雁)
⑤ 9/12(木)	25 蛸 ～ 32 梅枝 (源氏、髭黒、玉鬘、紫上、真木柱)
⑥ 10/3(木) 会場調整中	33 藤裏葉 ～ 41 幻 (源氏、夕霧、柏木、雲居雁、女三宮、薫)
⑦ 1/16(木) 会場調整中	42 匂宮 ～ 48 早蕨 (薫、匂宮、宇治八宮、大君、中君、浮舟)
⑧ 2/6(木) 会場調整中	49 宿木 ～ 54 夢浮橋 (薫、匂宮、中君、浮舟)

音楽鑑賞講座

※11月以降の会場は中央区文化センター1階多目的ルーム(神戸市中央区東町115)

◆講師 宮本慶子 (兵庫県音楽活動推進会議代表) ほか

実施日	講座内容
① 5/10(金)	雅楽について ～源氏物語時代の音楽～
② 6/7(金)	メモリアルイヤーの作曲家たち
③ 7/26(金)	名曲に隠された物語 ～ショパンを中心に～
④ 8/9(金)	昭和に流行したフォークソングの魅力!
⑤ 9/20(金)	へえ～、なるほど! ピアノデュオの世界!! PartII
⑥ 11/1(金) 中央区文化センター	マリンバの魅力 マリンバを楽しもう!
⑦ 1/24(金) 中央区文化センター	能は室町時代のミュージカル 五人囃子は能の楽士です!
⑧ 2/21(金) 中央区文化センター	開いてみよう! オペラ de 神戸の宝箱

明石校

ウィズあかし (明石市生涯学習センター)

(明石市東仲ノ町 6-1)

▶ J R・山陽電車「明石駅」下車、南口を出て東へ3分、アスパia明石北館

ふるさとの歴史講座

現代生活の源流VII

◆講師 小栗栖健治 (播磨学研究所所長、神戸女子大学古典芸能研究センター客員研究員)

実施日	講座内容	実施日	講座内容
① 4/16(火)	播磨国守護赤松氏の系譜と円心の生涯	⑤ 9/3(火)	続・天狗に呪われた池田輝政
② 5/21(火)	播磨国の守護赤松氏を率いた女性・洞松院	⑥ 10/1(火)	聖徳太子絵伝を読み解く
③ 6/18(火)	明石の天神さん～菅原道真～	⑦ 1/21(火)	正月に訪れる菘と笠の神 ～淡路島のヤマドッサン～
④ 7/30(火)	ウラボン 盂蘭盆の歴史と風習	⑧ 2/4(火)	御形神社(宍粟市一宮町)の御当祭

姫路校

兵庫県立歴史博物館

(姫路市本町 68)

▶ J R・山陽電車「姫路駅」から徒歩25分、神姫バス「博物館前」下車すぐ

ふるさとの歴史講座

播磨史探訪・その13

◆講師 埴岡真弓 (播磨学研究所運営委員兼研究員) ほか

実施日	講座内容	実施日	講座内容
① 4/17(水)	琉球使節団 ～室津の海外交流～	⑤ 9/11(水)	播磨の浄土真宗 ～龍山と船場～
② 5/8(水)	兵庫県立歴史博物館 特別展鑑賞講座 「首里城と琉球王国」	⑥ 11/13(水)	現地講座 船場川と船場本徳寺
③ 6/5(水)	「源氏物語」の世界 ～須磨・明石～	⑦ 1/8(水)	酒の歴史 ～播磨とその周辺～
④ 7/3(水)	寛延の大洪水 ～城と城下町～	⑧ 2/26(水)	江戸の出版文化 ～姫路の本屋～

「友の会たずね歩き」コーナーは次号(4月号)で掲載します。西宮市の酒ミュージアム(白鹿記念酒造博物館)などを紹介予定です